

## 11-3

## 松本城整備計画について（1）

平成11年策定された「松本城およびその周辺整備計画」に沿って松本城の整備が進められています。この整備計画は文化庁の指導のもと、史跡松本城整備委員会の指導助言を受けて松本市教育委員会が策定したものです。整備箇所は18項目におよびます。今回と次回に分けて見て参りたいと思います。

- 1 次の文章は「当整備計画」の中で整備の意義を述べた箇所ですが（ ）に適切な言葉を下から選んで番号を記入しなさい。（正解は当整備計画の文と一致するものとします）



- (1) 松本城は日本を代表する貴重な文化財であるとともに、地方自治の中核として、人々の暮らしと文化を培ってきた歴史的な経過があり、今後も松本市の（ ③象徴 ）として、広く後世に引き継ぐ責任と使命を持っている。
- (2) 松本城は、市民のかけがえのない（ ①財産 ）であり松本市の発展を担う重要な役割を持っていることから、積極的に歴史的な景観保護と整備に取り組む必要がある。

- 2 整備方法は諸条件に応じて次の4つの方法によるとしています。（1）復元（2）平面表示（3）説明板による表示（4）その他です。さて建築物、構築物の復元に当たっては3つの基準を満たすことが必要ですが（ ）にあう条件を入れなさい。

ア、発掘調査により（ ③遺構 ）が確認できること。

イ、指図（設計図）又は指図相当の資料があること

ウ、（ ④写真 ）資料があること。

「遺構があること、指図があるとこれ、写真があること」を復元の3条件といいます。

- 3 復元の歴史的時期をいつにするかは最も重要な事項です。創建当時なのか、江戸時代初頭なのかを決めて復元にかからないと問題が生じます。建築物は焼失、建て替え、破壊等が伴いますからどの時期にするかを決めて復元します。松本城の場合正しいものに○をつけなさい。 ③幕末維新时期

整備計画は復元の歴史的時期を次のように定めています。

- (1) 幕末維新时期の松本城の姿を可能な限り具現することを目的とし調和と統一のある復元をはかる。
- (2) 景観管理上やむを得ない場合は、歴史的環境整備については弾力的に考える。

- 4 「(1) 管理棟の撤去」については事務所改築に当たっては「史跡松本城整備計画」に基づいて、周辺の整備が整い次第、警備員部所など必要最小限の建物を除いて、本丸庭

園内より撤去するという文化庁との確認書に基づき撤去することと、もう一つ理由が上げられています。次のうちどれでしょう。 ①

昭和52年度策定の「松本城中央公園整備計画」には「黒門の前に立った時真っ先に管理棟の壁が見えて、本丸の第一印象としては好ましくない。」という意見が出されている。この項目は平成11年度策定の整備計画が踏襲した昭和52年度「松本城中央公園整備計画」策定以来の整備項目である。

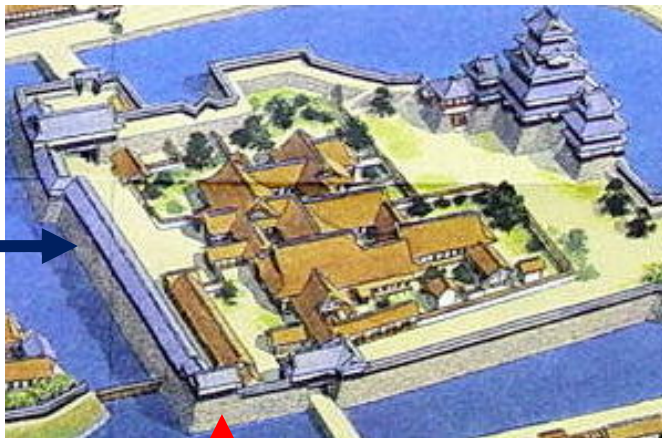
5 「(2) 本丸御殿の整備」発掘によって遺構を確かめ、本丸御殿跡を平面表示する。」とあり本丸御殿の復元は計画されていません。その理由は为什么呢。

③ 松本城の歴史的復元時期は「幕末維新时期」のため、享保12年に本丸御殿が焼失して後再建されず幕末維新时期に本丸御殿は存在せず。

6 「(3) 北外堀の内側石垣の補修」本丸庭園北側に連なるの内堀の石垣は、所々に「せりだし」が見られ、石垣の崩落もあり補修を必要としています。「せりだし」の最大の原因として考えられるのはどれでしょう。

①ケヤキを中心と樹木の根の肥大

7 「(4) 多聞櫓・折廻し櫓の復元」多聞櫓は本丸東側の塁上にあつた。城壁にもなった単層の櫓で武器庫にもなった。折廻し櫓は本丸北東隅にあつたL字型の櫓をいう。この部分は発掘がまだなされていないし写真も見つかっていない。しかし文献によって長さや規模はわかっています。その文献とは为什么呢。



③信府統記 二十三卷

「堀田正盛ヨリ渡サレシ城図間数」によれば多聞櫓の長さは「南北五十九間」とある。同書「水野忠直公ノ時改メノ城図間数」では多聞櫓の長さは「南北七十六間五尺五寸・・東北角二間・四間 折廻し櫓あり」とある。

8 「(5) 足駄塀の復元」現在、埋橋のある位置に絵のように足駄塀があつた。足駄塀を復元しようとする本当の意味は何か。

① 内堀と外堀を区切る目隠しである防備施設を復元し、資料に基づかない埋橋を撤去するため。

※写真の足駄塀は現在の二の丸土蔵の辺から本丸間に設置されていたもの。

